

～次世代が憧れる農業をめざして～ 浮穴 佳温さん(松前町)

松前町認定農業者 1981 年生まれ



☆経営概況☆

家族経営協定を締結し、夫婦でレタス 150a、えだまめ 60a、オクラ 10a（農繁期は母の支援あり）で農業経営に取り組んでいます。

☆ここがポイント☆

就農前に 1 年間、町内の先輩農家でレタス栽培に従事しながら農業大学校の担い手支援塾で研修したことが非常に役立っています。同志ともいえる仲間づくり、相談相手（なんでも情報源）確保はこの時期から始まりました。

首都圏でアパレル関係の営業マンをしていましたが、一からモノづくりにこだわりたいとの思いで、生産から販売まで関われる農業、家族だけでできる農業を実践しています。**幼い子供が食べても安心な野菜を作るため、できる限り減農薬に取り組んでいます。**新規参入者のモデルになれば良いと考えています。

否定的なことは考えない、言わないことが大切です。実際にやってみて初めてわかることがいっぱいあります。作物と向き合っていると、いろいろなことを教えてくれます。

年末年始のレタスと 6 月のえだまめの時期は忙しいです。毎朝収穫するオクラは限りなく無農薬に近づけています。



定植直後のレタス

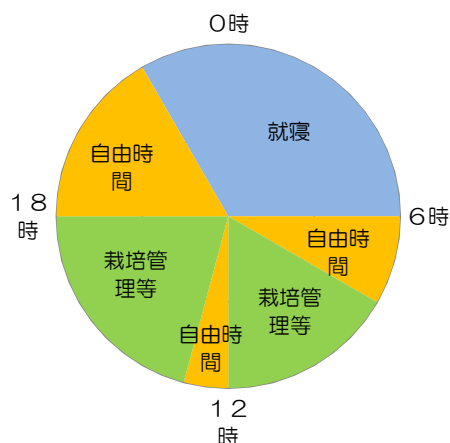


収穫間近となったレタスと一緒に



冬のレタス畑

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

延長保育の子供を迎えに行く必要があるの
で、農繁期の例外を除いて **18 時にはすべての
作業を終了します**。夜なべ仕事は際限がなく、
生活にけじめがつかないのでしていません。

現在の趣味は、子育てです。日曜日は農業の
休日と決めて、子供が小さい今しかできない家
族のふれあいの時間を大切にしています。

農閑期には長期の旅行や情報収集をします。
次年度以降への種まきの時期と考えています。
複数年で取り組む必要のある事柄には、早め早
めに取りかかるようにしています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	休日は不定期	(天候等により作業が少ない時が休日)				
← 栽培管理・収穫・出荷など →						
【普通期】					半日休	休日
← 栽培管理・収穫・出荷など →						



夏のオクラ畑



休日、家族でお出かけ

☆これからの夢や目指すもの☆

■経営体質強化

レタスとえだまめで経営の基幹品目の見通しが立ったので、この二品目の規模拡大を図ります。異常気象にも負けない栽培技術を確認し、さらに収益率を上げるために、いろいろな販売形態、方法を試してみたいと考えています。

■省力化の取り組み

経営規模を拡大するためには、農業機械の導入が大切であると考えています。これまでにレタス移植機、レタス包装機、マルチャーを導入済みで、今後はディスクロータリーの導入を検討しています。

☆メッセージ☆

農業は、自分で考え、実行したことが直に結果として表れるとてもやりがいのある仕事です。興味がある方は是非チャレンジしてほしいと思います。人生は1度きりです。